

2018年 日本スーパーラリーシリーズ 第1戦 2018年 JAF 全日本ラリー選手権第1戦 ラリー オブ 嬭恋
全日本ラリー選手権
Driver's Comments #4

LEG 1B

2018年2月4日

天候: 晴れ

At TC17A (Service F IN)

Car#	Class	Driver	Comments
11	JN6	新井 敏弘	ダメだなあ…。雪はスタート順がすごく効くんだよね。車が(滑ってスタートラインを)出ていかないんだよね。あれで1秒~2秒はロスしてるかな。1台目はしっかりグリップしてスタートできても、それで雪が搔かれて氷が磨かれて2台目は滑るようになって、3台目はさらに磨かれているからさらに滑るようになるんだ。難しいね。
12	JN6	福永 修	なかなかうまく行っていないので、安全に走っています。3位キープでフィニッシュできたらいいかな、と思っています。路面はところどころ舗装が出ているところもあったのですが、問題ないです。
13	JN6	鎌田 卓麻	予定通りです。気温が低いので路面のグリップは安定していましたが、門貝パノラマ(SS15)はとても滑りました。午後はそこだけ抑えて走ります。 今のペースなら(優勝は)大丈夫だと思うので、このペースを保ちます。
14	JN6	柳澤 宏至	あそこ(ステージベストを獲ったSS15 門貝パノラマ)は頑張りました。最初が舗装で、こういうの(スタッドタイヤ)で走ったことがないから感覚がよくわからなくて、ちょっと抑えすぎたかなと思います。 午後は、行けるところは行って、抑えるところは抑えて、(1位の鎌田選手に)プレッシャーをかけ続けていきます。
22	JN3	天野 智之	路面のコンディションが昨日とだいぶ変わっちゃっていたので、抑えすぎてしまった感じはあるのですが、それでも1本、パノラマに続く下りのところ、門貝っていうところが結構滑ってフカフカの雪に乗ってしまい、タイムロスしてしまいました。あとは、大前須坂(SS16)のタイムがまだ全車出ていないのでわからないのですが、トップは維持できていると思います。40秒くらいあるマージンを活かして、完走を目指して走ったほうが賢いかな、という路面ですね。アスファルトが出ているところと、ツルツルのところがあって、アスファルトが出ているとチェーンにダメージがあるので、切れてしまうかもしれませんよね。それで結構抑えてしまうのですが、どのくらい抑えるかでタイムも変わってきてしまいます。ツルツルのところは、チェーンでもツルツル、って行ってしま

			<p>うくらいなので、なかなかコンディションとしては、昨日のように楽しく走ろう、という感じではないですね。</p> <p>午後は、大前須坂はタイムを狙っていきますが、残りは安全を見て走ろうと思います。</p>
23	JN3	眞貝 知志	<p>ちょっとペース不足ですね。どうしようかな、という感じです。自分のドライビングが原因だと思います。もう少し一生懸命やらなければいけませんね。</p> <p>マシンには全く不満はないので、このまま頑張るしかないかな、という感じですね。</p>
25	JN3	渡部 哲成	<p>かなりペース良く走れたので楽しかったです。路面はだいぶ雪が溶けてアスファルトが出てきたので、その上をチェーンで走るときは速く走るといよりもチェーンを切らさないように、いろいろ考えながら走りました。2位に届くかもしれないタイム差ですが、完走を最優先に午後に臨みます。</p>
28	JN1	三苦 和義	<p>難しいですね。氷のところとか、ああいうのはあまり走ったことがないので、どうやって走ればいいのか本当にわかりませんね。直線でも道の上にいるだけでも大変ですから。もっと勉強しなければなりませんね。午後も楽しみながら頑張ります。</p>
29	JN1	内藤 学武	<p>段々路面(の雪や氷)が溶けてきて、ヒヤリとする場面もあったのですが、無事に帰ってこれたのでOK かと思います。</p> <p>どうやら2位と差も広げられたようなので、次のSSで様子を見ながら、あとは自分のドライビングに課題がいくつか見つかったので、それを解決できるように、ヒヤッとがないように。スムーズに走って同じタイムくらいで走れるようにして、初優勝目指して頑張ります。</p>